

～～第8407回～～

碓氷峠

～H30.4.1～

明治時代の遺産である碓氷峠の橋を見に行く。静岡 6:00 に出発。東名裾野SAで休憩の時に焼津支部の「塔ノ岳」へ向かう7名と一緒にになりました。関越道、上越道と順調に走り松井田ICで下りる。桜の花やコブシの花盛りです。旧国道を「めがね橋」の下まで行く。下から見上げる橋は圧巻です。明治時代の工学の粋を集めてつくられた。レンガはおよそ200万個で造られ、日本最大の4連アーチ式鉄道橋、長さ91m、高さ31m、明治25年完成の重要文化財になっている。昭和30年代まで使用されていました。今は観光用の遊歩道になっている。いくつものトンネルもレンガで出来、目地をかまぼこ型にしてあり、明治の努力がしのばれる。いくつものトンネルを抜けて、煙を吐きながら走る汽車に思いをはせる。碓氷湖畔(ダム湖)を一回りして昼食、スマイレが日溜りに咲いています。「峠の湯」で入浴して心豊かにバスに揺られて帰る。

参加者：13名

天候：晴れ

コースタイム：静岡駅前 600＝松井田IC 920＝めがね橋 1000…碓氷湖 1100-30…峠の湯 1200-1300＝松井田IC 1320＝静岡駅前 1730

記録：静岡西支部 竹中

碓氷峠の眼鏡橋の下を進むメンバー



碓氷峠の眼鏡橋の上から挨拶を送るメンバー

